

# EXPO 2025 大阪・関西万博 「福島復興展示」結果報告

令和7年6月

経済産業省 大臣官房福島復興推進グループ



# 2025年大阪・関西万博「福島復興展示」 結果概要

# 2025年大阪・関西万博「福島復興展示」概要

世界的にも未曾有の複合災害に直面した福島県浜通り地域等の現状や未来を紹介し、単に震災前に戻るのではなく、社会課題解決の先進地として再生を目指す**ストーリーを力強く発信**。**共感の輪を国内外に広げ、風評払拭しつつ、共に復興を支え挑戦する交流人口・関係人口のより一層の拡大**を目的として実施。



展示期間 2025年5月20日(火)～5月24日(土)

展示場所 EXPOメッセ<WASSE>

- ※「東日本大震災からのよりよい復興（Build Back Better）」をテーマに、復興庁と共同で展示を実施。
- ※復興庁は岩手県・宮城県・福島県を対象とした展示を開催（5/19～）

展示内容 原子力災害被災12市町村（田村市、南相馬市、川俣町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村）に、いわき市、相馬市、新地町を加えた15市町村の事業者が出展。福島県浜通り地域等で行われている挑戦や取組を「人」にフォーカスして発信。展示のほか、トークセッションやワークショップ、体験・試飲・試食の提供、物販等を実施。

6つの展示カテゴリー

あの日から

イノベーション

アクティビティ

食

アート・コミュニティ

未来の浜通り

来場者数 5日間で延べ約5万人

- ※ EXPOメッセ<WASSE>の入り口のピープルカウンター（測定器）による数値であり、展示開催時間帯の朝9時～夜9時までの合計。出展事業者等の出入りも含む。

## 風化対策

魅力あるコンテンツで誘客を図るとともに、改めて震災時の状況やその後の復興の歩みなどを伝える展示を盛り込み、国内外の多くの来場者に福島のいまを発信。

## 風評対策

福島県のお酒やお魚の試飲・試食、中継や体験型展示などにより、県産品や現地の魅力やポジティブなイメージを発信し、風評払拭に寄与。

## 関係人口・交流人口の拡大

福島県に一度も足を運んだことのない層も多く来場。本展示をきっかけに、現地に足を運んでみたいとの声アンケートやメッセージで多く集まるなど、関係人口・交流人口の拡大に寄与。

## 広域連携

展示が事業者間や自治体間の交流のきっかけとなるなど、浜通りにおける広域連携にも寄与。

## 分野を超えた発信

イノベーション、アクティビティ、食、アート・コミュニティ、廃炉など、様々な分野のコンテンツや事業者が会場に集結。分野を超えた情報発信の好事例に。

## 事業者による活動宣言

浜通りからの出展・登壇事業者による、今後に向けた「START!! FROM FUKUSHIMA HAMADOORI活動宣言」など、事業者の方々の熱い想いを可視化するとともに、今後の継続的な取組にも寄与。

# 結果概要



トークセッション、事業者プレゼンテーション、浜通りからの中継等のステージを展開



ブースでは、パネルや映像によるストーリーの紹介、出展者と来場者との交流を実施



1日数回、人機一体のデモを実施。大きな人型ロボットが繊細な動きを見せる



浜通りのお酒の試飲や、メヒカリの唐揚げの試食提供などで食の魅力も発信



カブトムシやヘラクレスオオカブトを実際に触れる展示を実施。子どもも多く来場



浜通りから出展した事業者の一部。会場では来場者や事業者同士の交流も多くあった



## 2025年大阪・関西万博「福島復興展示」 御視察対応

開催期間中には、秋篠宮皇嗣妃殿下、海外要人、福島県知事、自治体首長等も来訪。

## 秋篠宮皇嗣妃殿下お成り 5月22日（木）

万博会場へのお成りの際に復興庁展示と併せて御訪問。展示を御覧になった後、浜通りの事業者と御懇談になり、復興に向けた取組に関し、一人ひとりからお聞きになった。



### 御懇談① 食関連事業者（左から）

株式会社haccoba 代表取締役 佐藤 太亮 氏  
株式会社ワンダーファーム 代表 元木 寛 氏  
浜福 | 株式会社トーシン 代表取締役 日下 智子 氏  
福島県漁業協同組合連合会 専務理事 鈴木 哲二 氏



### 御懇談② アート・コミュニティ関連事業者（左から）

一般社団法人NoMAラボ 代表 高橋 大就 氏  
OWB株式会社 代表取締役 和田 智行 氏  
一般社団法人相双フィルムコミッション 代表理事 根本 李安奈 氏  
芸術家 折田 千秋 氏

## ハンガリー・シュヨク大統領訪問 5月24日（土）

ハンガリー大統領が復興庁展示と合わせて御訪問。経産省展示は約15分間御視察。展示を御覧いただいた上で、浜通り事業者との御懇談、浜通りのお酒の試飲、メヒカリの唐揚げの試食などを行っていただいた。



福島県復興シンボルキャラクター「キビタン」との写真撮影



福島県の被害状況に関する説明



相馬野馬追の兜を試着



浜通りのお酒を試飲  
〔かわうちワイン、haccobaクラフトサケ、  
鈴木酒造 日本酒、Kokageクラフトジン〕



メヒカリの唐揚げを試食

# 御視察対応

## 自治体首長の訪問



5/20（火）双葉地方町村会会員自治体（広野町、楡葉町、富岡町、川内村、双葉町、大熊町、浪江町、葛尾村）の首長及び鈴木副知事が来訪。大串副大臣とともにオープニングセレモニーに登壇。



5/22（木）昆虫の聖地協議会会員自治体（田村市、富岡町、飯舘村ほか）の首長等が来訪。このほか、南相馬市長、新地町長・議長、川俣町副町長等が来訪。

## 5/19内堀 福島県知事の視察



準備中の会場を御視察いただき、展示コンセプト等を御説明させていただき様子。



出展準備中の浜通りからの出展事業者にもお声がけいただき、翌日からの展示について激励いただいた。

## 5/23バー米国総領事代行の視察



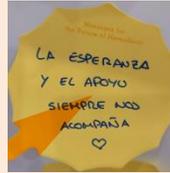
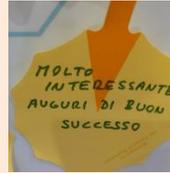
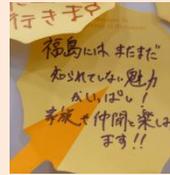
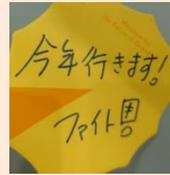
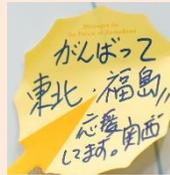
5/23（金）には、ジェニファー・バー駐大阪神戸米国総領事代行が来訪。



野馬追の兜の着用、サーフィン関係者との御懇談、酒関係者との御懇談などを行っていた。浜通りの未来に向けたメッセージも御記入いただいた。

## 浜通りの未来に向けたメッセージ

「未来の浜通り」コーナーでは、来場者からのメッセージを募集した。1100通以上のメッセージが寄せられ、外国語での投稿も複数見受けられた。



素敵な場所であり、いつか訪れたい。  
(英語)

とても興味深く、成功を祈っている。  
(イタリア語)

希望と支援はいつも私たちとともにある。  
(スペイン語)

## START!! FROM FUKUSHIMA HAMADOORI活動宣言

参加事業者が、今後の浜通りでの挑戦や、活動人口拡大に向けた意気込みを記した「START!! FROM FUKUSHIMA HAMADOORI活動宣言」ボードには、100を超える事業者による熱意のこもった宣言が集まった。

ボードは24日のクロージングセレモニーにおいて、事業者から竹内経済産業大臣政務官へと手渡された。



## 来場者アンケート結果(n=35)

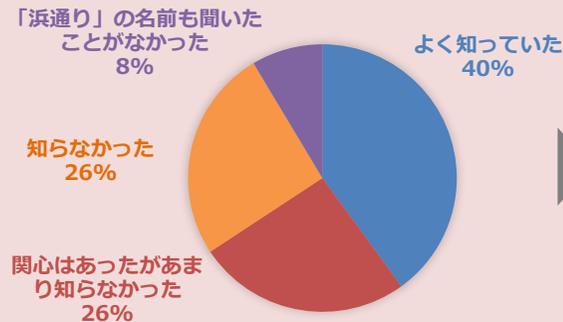
来場者アンケート（任意）には35件の回答が集まり、うち半数以上が大阪府・兵庫県からの訪問者だった。

展示を通じ、来場者の福島に対するイメージが変化したことの分かる結果となった。

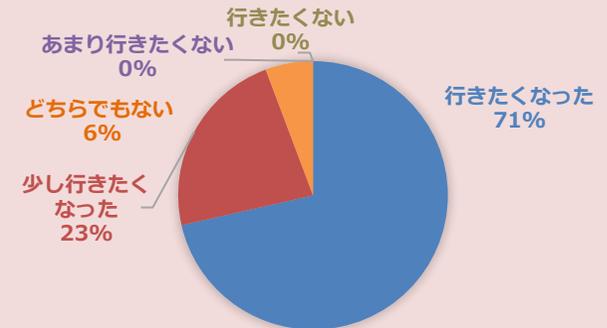
(コメント例)

とても良い展示でした。大阪や関西、西日本では東京などと比べて福島の情報は少ないので、大変興味深く拝見しました。万博期間は長いのに、5日間だけはもったいないですね。

### 展示前の福島県浜通り認知度



### 展示後の福島県浜通り来訪意欲





## 2025年大阪・関西万博「福島復興展示」 会場の様子

# 会場の様子 (ステージ -Day 1 - 5.20)



オープニングセレモニー



オープニングトークセッション  
(福島から世界に「復興=FUKKO」を発信する)



浜通り生中継 (ロボットテストフィールド)



いわき湯本温泉 フラ女将によるパフォーマンス



©Expo 2025



FUTURE TALKS  
(浜通り地域のアクティビティを遊びつくす)



ワークショップ (メカトロウィーゴで学ぶロボットプログラミング体験)



事業者プレゼンテーション (サイクリング)

# 会場の様子 (ステージ -Day 2 - 5.21)



「HAMADOORI13」特別トークセッション (私が浜通りで挑戦する理由)



浜通り生中継 (東日本大震災・原子力災害伝承館 (伝統芸能演舞))



事業者プレゼンテーション (コドモエナジー)



FUTURE TALKS (浜通り地域とアーティストの活動のこれから)



事業者プレゼンテーション (AstroX)



ワークショップ (naturadistill 川内村蒸留所 ジンのブレンド体験)





浜通り生中継 (かわうちワイナリー)



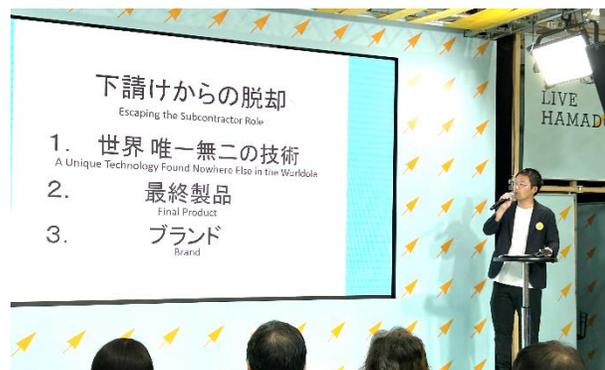
事業者プレゼンテーション (浜福)



事業者プレゼンテーション (大和ライフネクスト)



ワークショップ (川俣町特産アンズリウムのアレンジ体験)



事業者プレゼンテーション (浅野燃糸)



FUTURE TALKS ((能登×浜通り) 震災・地域課題を乗り越え、挑戦を後押しするまちへ)



事業者プレゼンテーション (HANERU葛尾)



事業者プレゼンテーション (人機一体)



浜通り生中継 (松川浦漁港・浜の駅松川浦)



ワークショップ (飯舘村のお花を使ったキャンドルワークショップ)



特別トークセッション  
(大熊町立学び舎ゆめの森×Oriai)



事業者プレゼンテーション (テトラアビエーション)



FUTURE TALKS (浜通りで始まる“食文化”のアップデート)



事業者プレゼンテーション (ベルグ福島)



浜通り生中継 (相馬野馬追)



事業者プレゼンテーション (中澤水産)



特別トークセッション (映像制作地としての浜通り)



特別トークセッション (「廃炉、現場のリアルに迫る。」)

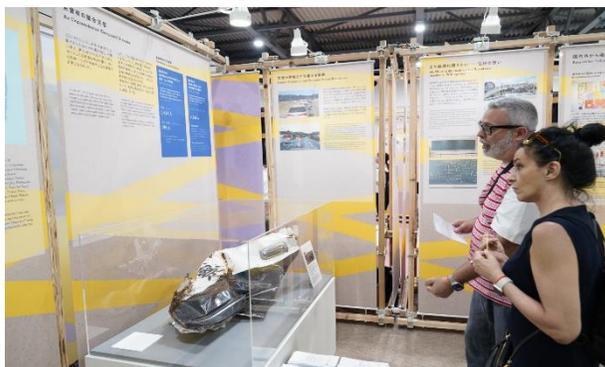


FUTURE TALKS (「いのち会議」特別セッション)



クロージングセレモニー

# 会場の様子 (展示・体験)



津波で流されたパトカーのドア



相馬野馬追の甲冑



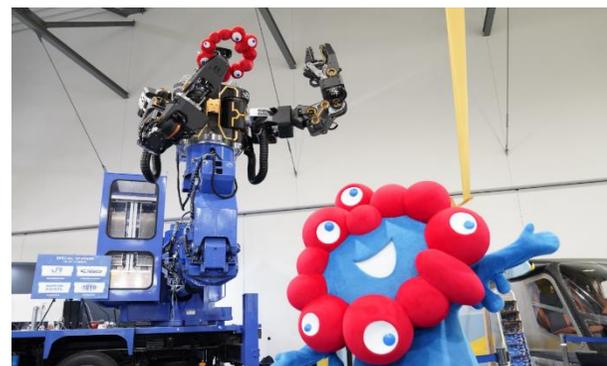
テトラ・アビエーション フライトシミュレーター



廃炉の状況やドローンなど



ムシムシランド カブトムシドーム



人機一体デモンストレーション (ミyakymyコロボ)  
©Expo 2025



HAMADOORI TABLE



浜通りバーチャルサイクリング体験



AstroX ロケットのモック

# 会場の様子（展示・試飲試食・物販）



haccobaのクラフトサケ



smile farmのアンズリウム



浅野燃糸／フレックスジャパン



ホップジャパンのクラフトビール



メカリの唐揚げなど常盤ものの試食



アート作品など



ワンダーファームのトマト



浜通り地域等の産品などの販売



未来の浜通り（来場者からのメッセージ）

# ポップアップステージ西や会場前でのパフォーマンス

より多くの来場者の方にお越しいたぐため、ポップアップステージ西やWASSE会場前でパフォーマンスを実施



5/20 ポップアップステージ西 (いわき湯本温泉・フラ女将、相馬野馬追ほら貝・口上)



5/20 ポップアップステージ西 (田村市カブトン・福島県キビタンなどが登壇)



毎日1日2回、WASSE会場前にミyakmyakが登場 ©Expo 2025



2025年大阪・関西万博「福島復興展示」  
会場外での情報発信・交流会

大阪市内では、万博展示と連動したミニ展示や交流会企画を実施。



5/19(月)~24(土)に  
ルクア大阪にて実施したミニ展示



5/20(火)にEXPO酒場にて開催した  
浜通り地域等事業者と関西企業等の交流会



万博出張展示にて、キーワードクイズを実施。クイズに回答し、万博会場に来場した方へ景品をプレゼント。43名に回答いただいた。